

地球規模課題への アプローチ

開設区分 総合科目 I
開設学期・曜日時限 春 AB 月 6
担当教員 関根 久雄

筑波大学は、国連が提唱し持続可能な成長の実現を目指す世界的な取組み「国連グローバル・コンパクト（UNGC）」へ2017年8月に日本の国立大学として初めて加盟しました。

本学の取組の一つとして、2018年度より本授業を開設します。

◆今、私たちが取り組むべき「地球規模課題」

筑波大学の「基本的な目標」には「地球規模課題の解決に向けた知の創造とこれを牽引するグローバル人材の創出を目指す」とある。

では、「地球規模課題」とは何か？ それに取り組む「グローバル人材」とはどのような人材か？

さまざまな考え方、立場、アプローチがあると思われるが、ひとつの指針として「国連」の取り組む課題に集約されていると考えることもできる。

国連の各機関および国連と協業しながら活動を進めるさまざまな団体、研究機関、NGO、NPO、企業などが、どのような課題に取り組んでいるのか、どのような活動をしているかを知ること、現在、そして未来に向けての取り組むべき課題の現状を正確に理解することができる。

本講義では、さまざまな国連機関の東京オフィスおよびそれぞれの立場から地球規模課題に取り組んでいる国際協力団体から週替わりで講師を招き、各課題に関する問題意識、実状、および課題解決への様々な試みなどを紹介していく。

学生個人々の興味や学習テーマと、それらの課題がどのように結びついて行くかを各々が深く考えることにより、それらを「自らの課題」として捉え、それぞれの立場で行動していくきっかけとしていきたい。

持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals :SDGs とは

国際社会は今、2015年に国連が制定した持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)を基に、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境等、様々な分野の広範な課題に統合的に取り組んでいる。この2030年を期限とする包括的な17分野の開発目標に対し、先進国・途上国を問わず各国政府、民間企業、NGO、有識者をはじめ、私たち一人ひとりが、それぞれの立場で役割を果たすことが求められている。



◆ 授業の概要

講義日時	講義タイトル	講師名	所属・役職
4月16日	第1回 飢餓のない世界を目指して／国連WFPの役割と活動	濱井 貢	国連世界食糧計画日本事務所 政府連携担当官
4月23日	第2回 世界の人口問題： リプロダクティブ・ヘルス/ライツの推進	佐藤摩利子	国連人口基金東京事務所 所長
5月7日	第3回 国境を超える企業の役割 ～国連グローバル・コンパクトと2030アジェンダ～	氏家 啓一	グローバルコンパクト・ネットワークジャ パン 事務局次長
5月14日	第4回 私たちの望む未来：SDGs -課題解決能力-	近藤 哲生	国連開発計画駐日代表事務所 代表
5月21日	第5回 緊急人道支援においてNGOが果たす役割	三浦 雅子	ジャバンプラットフォーム
5月28日	第6回 世界の難民問題 –UNHCRの取り組み	河原 直美	国連難民高等弁務官駐日事務所 副代表
6月4日	第7回 世界の食料安全保障と飢餓撲滅へのFAOの活動	チャールズ・ポリコ	国連食糧農業機関駐日連絡事務所 所長
6月11日	第8回 世界の子どもたちを取り巻く状況とUNICEFの活動	佐々木 佑	ユニセフ東京事務所 コミュニケーション専門官
6月18日	第9回 地球規模課題、日本の取り組み	黒川 恒男	元JICA理事、元在モロッコ特命全権大使
6月25日	第10回 日本経済と国際社会の「共創」～BOPビジネスの現在	井上 直美	JETROアジア経済研究所 研究員

◆ 卒業生のことば



河原 直美 講師

筑波大学第二学群比較文化学類卒業
国連難民高等弁務官駐日事務所 副代表

1988年に大学を卒業した後、一旦東京の企業に就職したが、紆余曲折を経て1996年にUNHCR（難民高等弁務官事務所）に入った。ルワンダやミャンマー、イラクなどの現場でプログラム・マネジメントに主にに関わりながら難民支援の実際を見ることができた。

フィールドは難民支援の最先端である。難民の人々がどういう思いでどうやって自国から逃れてきたのか、どういった課題を抱え、どういうニーズがあるのか。関われば関わるほど複雑でデリケートな状況だということがわかり、教科書どおりにはいかないことが見えた。それでも一人ひとりに寄り添い、どうしたらよりよい明日を作っていくか、難民の人々と一緒に考え、プロジェクトに反映させていった。

2014年より駐日事務所に勤務しているが、あの時のフィールドでの経験が今の全ての原点となっている。在学生のみなさんには、どんな分野でも、自分が好きなことはとにかく追求してほしい。また、無駄な経験など人生にはないので、自分がやってみたいと思うことはとにかくチャレンジしてほしい。経験は宝である。多様な経験を積み、視野を広げ、この世界の一員として、ぜひとも活躍してほしい。